

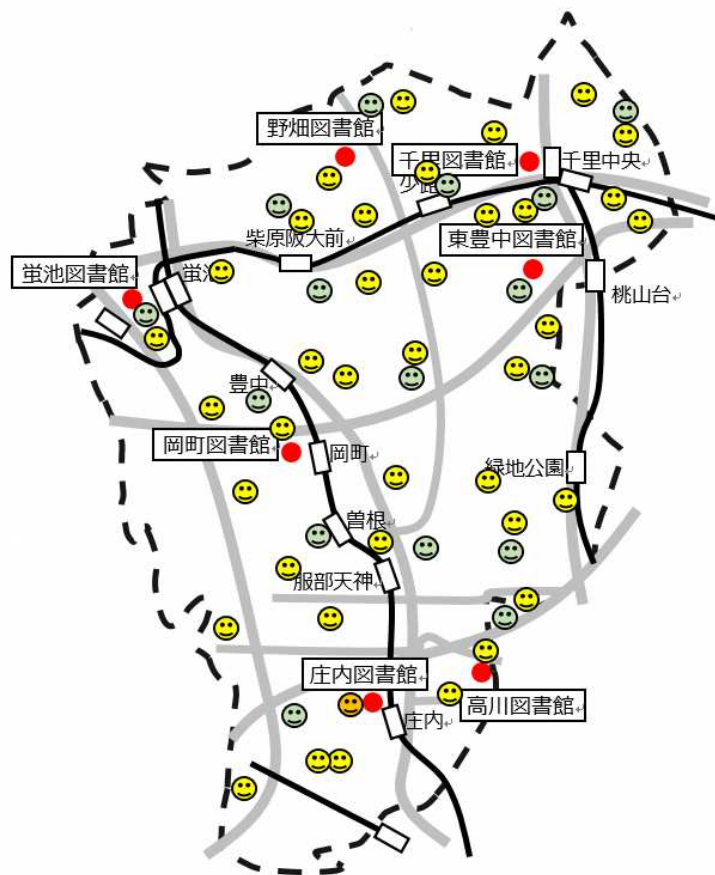
とよなかブックプラネット 事業について

豊中市教育委員会事務局 読書振興課 企画調整係

令和6年（2024年）10月13日ワークショップ「（仮称）中央図書館をつくろう」



学校図書館の概要



- **小学校38校・中学校16校**

義務教育学校 1校 夜間中学校1校

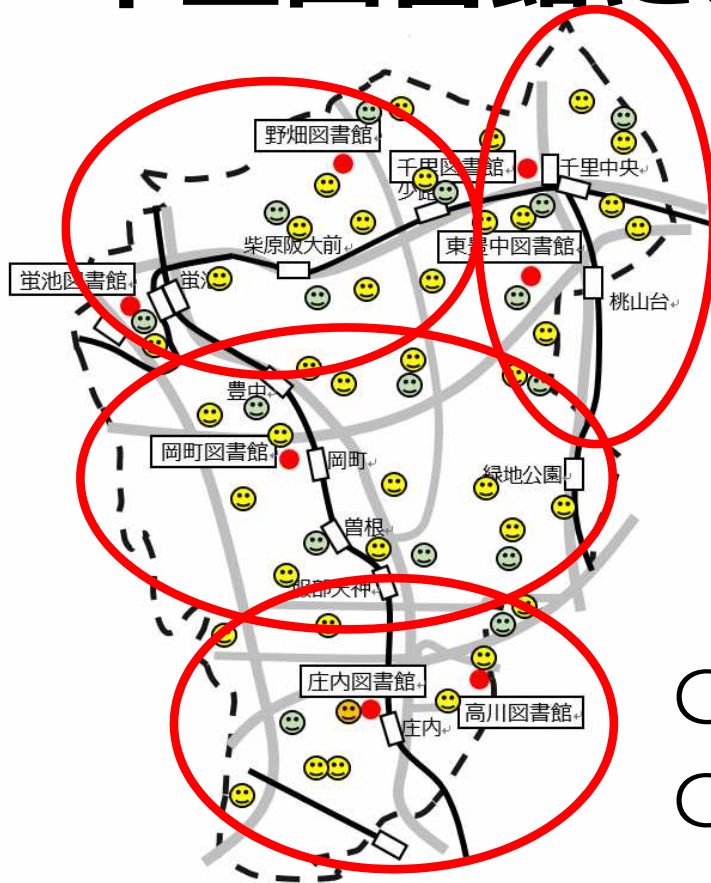
- ・ 児童数 22,070名
- ・ 生徒数 9,975名（2024年5月現在）

- **学校図書館の蔵書 約80万冊**

- **1校あたり1～2名専任の学校司書を配置**

- **過大規模校に学校図書館補助職員を配置**

市立図書館による学校図書館支援



- とよなかブックプラネット事業
による学校図書館の環境整備

- 地域担当館制での業務支援
地域の小中学校の窓口となる館
地域館交流会の実施（年2回）

- 知的探究合戦 めざせ！図書館の達人
- 子ども読書活動フォーラム

とよなかブックプラネット事業目的



- ▶ 学校図書館と公共図書館の蔵書を一体的かつ効果的に活用する環境を整備することにより、児童生徒の読書活動を促進し、自ら学ぶ力を育成する

→とよなかブックプラネット
事業推進委員会

環境整備の3つの柱

情報のネットワーク

- 豊中市学校図書館等
読書活動支援システム
の構築および**安定稼働**

物流のネットワーク

- 物流便の定期運行
- 学校図書館支援
ライブラリー

人のネットワーク

- 学校司書の研修や情報交流
- 学校図書館と市立図書館運営
関係者の連携
- 教員への研修



学校図書館の役割とめざす姿

「読書センター」

児童・生徒が「読書習慣」を身につける

「学習・情報センター」

児童・生徒の「自ら考え解決する力」を育成する

「教員支援センター」

教員の学習指導を支援し、授業の質を高める



「ふだん使い」の学校図書館

